

7.19

三股で「夏のヤマメ祭り」

川遊びの楽しさ実感

ヤマメのつかみ捕りや川遊びなどが体験できる夏のヤマメ祭りは、三股町長田のしゃくなげの森（池辺美紀社長）で始まった。8月31日まで。

沖水川の渓流沿いにある同施設とその周辺で、自然の素晴らしさや楽しさ、川遊びの楽しさを実感してもらおうと毎年開催している。今年で9回目。昨夏は県内でも水難事故が相次いだことから、今年「親子で楽しむ川泳ぎと川の安全教室」を初めて開催する。

「暗いニュースが多い中だが、自然の中で癒やされ、元気を出してほしい」とあいさつ。近くの長田小3～6年生8人が、ヤマメのつかみ捕りを体験した。児童らは歓声と水しぶきを上げながら、素早く泳ぎ回るヤマメを、いけすの隅に追いつめて捕まえていた。6年の岩切千菜美さん（12）は「ぬるぬるして大変だったけど2匹捕まえた」とうれしそうに話していた。

ヤマメの釣り堀とつかみ捕りは毎日開催。初日の16日は開会式

つかみ捕りや安全教室開催



安全教室や川の自然観察会、カヌー教室など

のプログラムがあり、事前に申し込みが必要。申し込み、問い合わせは、しゃくなげの森 ☎0986(54)1367。

しゃくなげの森で始まったヤマメ祭りで、ヤマメのつかみ捕りをした長田小の児童